

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします

令和6年2月16日

質問者氏名 杉森 弘之 ㊞

牛久市議会議長 殿

質 問 形 式		一括方式
	○	一問一答方式

質 問 事 項	要 旨
1、医療と介護の現状 2012年から22年の変化	(1) 医療機関（病院、診療所、歯科医院）の施設数と病床数、病床百床あたり医師と看護師の必要数と充足数、平均在院日数、訪問看護事業所とその看護師数と評価 (2) 介護保険施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設）の施設数と収容定数、稼働率、訪問介護事業所数、介護職員の必要数と充足数と評価 (3) 医療と介護の保険料率、給付費、施設・居宅・地域密着型の介護サービスの給付費、市の医療・介護費負担額と評価
2、医療と介護のサービス 向上と費用抑制	(1) 第8次医療計画（2024～2029年）の検討会資料にある「地域の実情に応じた二次医療圏の弾力的な設定」の状況 (2) 新型コロナウイルス感染症を含む新興感染症対策と同計画にある病床関係、発熱外来関係、自宅・宿泊療養者・高齢者施設での療養者等への医療の提供関係、後方支援関係、人材派遣関係についての医療措置協定 (3) 同計画の病床削減と4機能別における急性期病床削減と回復期病床増加予測の意味、牛久市への影響 (4) うしく安心プラン21の力を入れてほしい高齢者福祉施策の1位「1人暮らし高齢者に対する見守り支援」として急変時、看取りにおける在宅医療の体制整備状況と計画 (5) 同要望施策2位「介護保険施設の整備改善」と年収100万円未満の高齢者が6割以上の現状と特養待機者対策の進展状況と課題 (6) 訪問診療の増加傾向と体制の整備状況と計画 (7) ①退院支援、②日常療養支援、③急変時の対応、④看取り、の在宅医療の4つの機能を担う「在宅医療において積極的役割を担う医療機関」の整備 (8) 「在宅医療に必要な連携を担う拠点」の整備状況と計画、病院・診療所、訪問看護事業所、薬局、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、介護老人保健施設、短期入所サービス提供施設、基幹相談支援センター・相談支援事業所等の協議・協力と、具体的に実行する拠点の構築。